

ケース 3 橋本美穂 30 歳

●このケースの特徴・注意点 まずはほぐし！

- 1) 今の育児が大変で 10 か月先の復帰の心配する余裕あるのか？ 心配症？
- 2) この面接で「育児に大変さ」に引きずられてそこを沢山聞くことは育児相談で NG
- 3) ご主人や親の協力はああるだろうか？ 一人で悩んでいる感じがする。
- 4) 来年の 4 月は一歳児保育に預け、子供は今とは全然変わることが想像できない？
- 5) 営業で 3 年間のちに経理に異動からすると物事を柔軟に考えるよりすごく真面目な性格？

●推奨フレーズ(注) ……は前後の固定のフレーズ

- 6) ……「現在育児休暇中で育児が想像以上に大変なので、来年 4 月の仕事復帰で育児との両立に自信が持てず専業主婦も考えられず今後のことを相談したい」……
- 7) (基本はどのケースでも同じ)
- 10) 「**初めにお仕事についてですが今までの経験と現在のお仕事について簡単にお聞かせ下さい。**」
- 11) 「営業部から経理部に異動された理由はどんなことでしたか？」
- 12) 「今の経理のお仕事のやりがいと仕事への適性はどんな風を感じていますか？」
- 13) 「**仕事と育児の両立で自信が持てないと言われましたがそこをもう少し詳しくお聞かせ下さい。**」
- 14) 「ご主人または親などに相談していますか？その場合はどんなアドバイスを受けましたか？」
- 15) 「仕事復帰は来年の 4 月で、そのころは状況も大きく変わっているとは考えられませんか？」
- 16) 「**今後のことを相談したいとは、仕事と育児の両立の方法？だけですか他に何かありますか？**」
- 17) 「専業主婦は想像できないと言われてますが、専業主婦でも人生を充実できるとは考えませんか？」
- 18) 「橋本さんはご主人とも話し、こういう家庭を作りたいとか夢・目標などあればお聞かせ下さい」
- 19) 「今は育児方法や育児に慣れて行くことに専念し、復帰後の両立はその後で考えればよいとは思いませんか？」
- 20) 「育児と仕事の両立では何ととってもそれができている先輩の話を聞くことが大事と思いませんか？」
- 23) ……「今が大変すぎ、この**状況が変わらないとの切迫感や思い込み**にとられすぎかな～」……
- 24) ……「**思い込みを見直して客観的に状況をいろいろ考えて見るといいと思いますが、一人では難しいのでそこは一緒に考えますからここから始めることについて橋本さんはどう思われますか？**」
- 25) (ここは基本毎回同じ)
- 28) 「その為には今後半年～9 ヶ月で環境の変化とお二人の成長を、私と一緒に考えてみましょう。これがこれからの**家族のライフステージ**を考える基礎にもなると思いますよ。」
- 29) いい先輩は話を聞くことは、**自分のロールモデルをもつことで、キャリア形成において**は大変重要なことです。どんな風に考えて実行して行くかこれからご説明しましょう。

以上